

外国語学部 英語英文学科

教育研究上の目的

英語英文学科は、英語の実践的な運用能力を高め、英語圏の言語・文化・社会・歴史などについての理解を深めるとともに、異文化間の相互理解・文化交流に尽力し得る国際的な教養を身に付けた人材の育成を目的とする。

教育目標

本学の教育目標及び本学科の教育研究上の目的等を踏まえ、外国語学部英語英文学科では、異文化間の相互理解と経済・文化交流の促進、また英語教育において活躍できる人材を育成するために、初年次教育、キャリア教育、教養教育と関連させた段階的・体系的なコミュニケーション重視の課程を編成し、4年間の学修を通じて新たな知識を得て教養を深め、自己表現のツールとして英語を使えるようになるための高い英語運用能力を涵養します。

本学科が展開する専門教育では、英語学、英語教育、英語圏文学、英語圏文化の4領域を網羅した課程に基づき、英語圏の言語・文化・社会・歴史について深く理解するとともに、言語や文化の多様性と普遍性についての見識を高めます。また、少人数による専門研究を通して、情報リテラシーとプレゼンテーション能力を高め、国際化の環境の中で様々な課題に取り組み、自らの考えを発信することができる能力を涵養します。以上を教育目標として定めます。

ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針)

本学科のカリキュラム(全学共通の教養・外国語科目を含む)において、所定の卒業要件単位を修得した者は、次に掲げる能力や知識・教養を身につけていると判断し、学士(文学)の学位が授与されます。

1. 英語を主とした外国語の実践的な運用能力
2. 英語という言語や英語圏の文化・社会・歴史についての専門的知識
3. 異文化コミュニケーション能力
4. 情報収集と情報発信(プレゼンテーション)の能力
5. 国際的な感性と幅広い教養

カリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針)

本学科は、英語の実践的な運用能力、異文化コミュニケーション能力、国際社会に通用する専門的知識と幅広い教養を総合的に修得することができるように、以下のような学修・教育課程を編成しています。

1. 1, 2年次には、ネイティブ・スピーカーによる少人数編成の授業や、CALL教室を活用した演習等を通して、専門分野の学修を支える英語の基礎的なコミュニケーション能力を養成する。
2. 3, 4年次には、コミュニケーション科目で英語による表現能力のさらなる向上を図りながら、「英語学・英語教育コース」、「英語圏文学コース」、「英語圏文化コース」の3つのコースから自己の興味に合ったコースを選択し、様々な講義科目、演習科目を通して、国際社会に通用する専門的な知識・技能を育成する。
3. 3, 4年次を通して同一教員が継続して少人数編成の専門研究指導を行うことで、専門知識・技能を育成する。
4. 全学共通の教養・外国語科目を幅広く学ぶことで、国際的な視野を養成する。